

# 検査項目及び料金

平成24年度

総合検査	診察・尿検査・身体測定・血圧測定・血液検査(腫瘍マーカー含む)  [腫瘍マーカーとは] 各臓器のガン細胞から特殊なタンパク質や酵素、ホルモンなどがつくられ、血液中に増加していきます。これを検査することで、悪性腫瘍の補助診断になります。
乳腺検査 (触診・超音波)	超音波検査では、乳腺の形や性状がどうか、腫瘍があるかどうかを調べます。 手で触れても分からないほどの小さなシコリを発見できることもあります。
骨盤腔MRI	MRI検査で、骨盤内にある子宮、卵巣、膣、膀胱などの大きさや形状、腫瘍の有無、臓器周辺の状態などを検査します。
骨密度検査	X線検査で、骨密度を測定します。 骨粗鬆症は、骨の成分である骨量が減少してスカスカとなり、骨がもろく折れやすくなる病気です。 40代後半から急激に骨量が減少し、更年期以降からは骨粗鬆症になる女性が増えています。 また、出産経験のある方、ダイエットや運動不足なども骨密度が減少する原因になります。
内診 子宮頸部細胞診	子宮頸部の細胞にガン細胞、炎症細胞などの異常がないかを調べる検査です。
結果説明	検査終了後、結果の説明があります。 不明な点や、不安に感じていることなど、検査説明担当医にご相談ください。

レディースドック(すべての項目) ￥52,500(税込)

レディースライト(総合検査以外の項目) ￥36,750(税込)

## MRI検査についての注意事項

以下の方は、検査が出来ない場合もありますので、必ず事前にお知らせください。

心臓ペースメーカー、脳動脈クリップ、人工関節、避妊リングを装着されている方。  
妊娠中、もしくは妊娠の可能性のある方。閉所恐怖症の方(狭い場所・暗い場所が苦手な方)